

尼崎市産学公ネットワーク協議会  
Presents Part2

産業技術短期大学は、日本鉄鋼連盟が昭和37年に開設した全国唯一の総合技術系短期大学で、機械工学、電気電子工学、情報処理工学など、「ものづくり」に欠かせない専門分野の技術者を輩出するための教育を進めています。

今回は、その現場を特別に見学できる絶好のチャンスです。ぜひこの機会をお見逃しなく！

# 産業技術短期大学 ラボ見学会

日時：平成31年3月6日（水）

14:00～18:00（現地集合・解散）

見学先：産業技術短期大学 尼崎市西昆陽 1-27-1

阪急神戸線「武庫之荘」駅北側の阪神バス「2番乗り場」から「40番」、「41番」のいずれかのバスで「常陽中学校」まで。（所要時間15分）下車後、北へ300m。

参加費：1,000円（交流会費）※当日徴収します。

定員：20名（先着順）

※裏面の申込書に必要事項を記入のうえ、  
FAXまたはEメールでお申し込みください。

行程：学校紹介 ⇒ 各研究室訪問 ⇒ 就職情報説明 ⇒ 交流会

## 見学ラボの研究テーマ

〈Theme 1〉 移動物体周りの流れのシミュレーションに関する研究

〈Theme 2〉

\*メカニカルアロイング（MA）法による高窒素鋼の作成に関する研究

\*MA法による鉄系非晶質材料の作成に関する研究

〈Theme 3〉 マイクロ波加熱を用いた機能性粉体の合成に関する研究

〈Theme 4〉 3Dプリンタを用いたものづくりに関する研究



平成29年度ラボ見学会の様子

# 私たちがご案内します！

## 〈Theme 1〉 浅尾 慎一 氏

(機械工学科 講師)

ものが動くことで流れができ、その流れでものが動くような現象を研究しています。

本見学では、これまでの研究の動向と、本研究室で行ってきた「ボールの軌道シミュレーション」や「ドルフィンキック時の流れ」などの解析事例について説明します。

## 〈Theme 2〉 小川 英典 氏

(電気電子工学科 講師)

鋼に窒素を添加すると、機械的及び化学的性質が向上することが知られています。

本グループでは、MA法で高窒素鋼を作成しており、その結果について説明します。

MA装置も見学していただきます。

## 〈Theme 3〉 廣田 正行 氏

(情報処理工学科 教授)

マイクロ波加熱の原理と、電気炉に代表される従来炉加熱に対する優位性について説明します。

また、マイクロ波加熱による蛍光体材料の合成結果を紹介します。

## 〈Theme 4〉 久次米 利彦 氏

(ものづくり創造工学科 教授)

本グループでは、3Dプリンタを用いて可動部を持つオブジェクトの製作を通じ、ものづくりに必要な知識や技術の習得を目指しています。

本学に設置されている3Dプリンタおよび学生の製作物を見学していただきます。

# 産業技術短期大学 ラボ見学会 参加申込書

(公財) 尼崎地域産業活性化機構あて FAX 06-6488-9525

フリガナ		
氏名	(役職名)	
事業所名		
業種		
所在地	〒	
連絡先	TEL	FAX
	Email	

### 【問合せ先】

#### 尼崎市産学公ネットワーク協議会 事務局

(公益財団法人尼崎地域産業活性化機構 事業課 担当/丸井)

TEL 06-6488-9501 FAX 06-6488-9525

Email [marui@ama-in.or.jp](mailto:marui@ama-in.or.jp)

※尼崎市産学公ネットワーク協議会 構成団体 <産業技術短期大学、大阪大学、神戸大学、兵庫県立大学、尼崎市、尼崎商工会議所、尼崎経営者協会、(協)尼崎工業会、(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所、(公財)尼崎地域産業活性化機構>

